

# 令和4年度 GIGA校内研修 年間計画

(内灘町)立(向粟ヶ崎)学校

GIGA校内研修推進リーダー(竹谷勇輝)

## 令和3年度 GIGA校内研修の成果と課題

### 成果

- ・若プロが機能していた。
- ・効果的な活用方法を終礼で共有したことで活用が広がった。
- ・外部講師を招聘しての研修が充実していた。
- ・児童がICTを活用した学習に高い関心をもっていた。

### 課題

- ・全職員が集まる会をもつ時間が確保しづらい。
- ・ICT活用に差がある。(教員間の差、学年での差)
- ・実践の蓄積が少ない。

## 校内研修のアイデア

- ・ICT推進担当者が研修で得た知識を職員に還流する。
- ・計画訪問の授業では、推進リーダーだけではなく職員の3割がICT活用を行うこととし、実践結果を交流する。
- ・外部講師を招聘した研修会を行う。
- ・毎月の学年会でICT活用実践を振り返り、実践記録に記録し、他の学年の実践も見ることができるようにする。うまくいった実践例だけでなく、うまくいかなかった実践例も含めて共有し、具体的な実践記録を来年度にも繋げる。
- ・若プロ校内研修会でICTを活用した授業実践の報告会を積極的に行う。ICTに苦手意識をもつ教員にも参加を勧めて、できるかぎり合同で行う。

## 目標「令和4年度末にめざすICTを活用した学びの姿」

- ・全ての担任が毎週1回は学習や活動の場面でICTを活用する機会を作っている。
- ・全教員が、カメラ機能やファイル共有機能等を利用し、対話的な学びを支援したり、意欲を高めたりすることができる。
- ・高学年の児童が共同編集機能を利用し、協同的に問題解決にあたることができる。

月	研修テーマ[研修形態]	担当	関連する行事等
4月	・年間研修計画についての説明 [全体] ・電子黒板, Chrome端末の基本操作OJT ・ICTを活用した提案授業とその活用についての検討	推進リーダー	4/25 第1回GIGA校内研究推進リーダー研修
5月	・ムーブノートの使い方研修 [全体] ・4月GIGA推進リーダー研修の還流 [全体] ・学年会での共通実践・意見交流 [学年]	推進リーダー 各学年	5/17 第1回GIGA校内研究推進リーダー研修
6月	・5月GIGA推進リーダー研修の還流 [全体] ・学年会での共通実践・意見交流 [学年] ・「端末操作」個別相談会(随時) [個人]	推進リーダー 各学年	6/30(水) 学校訪問
7月	・2学期のさらなる活用拡大のための共通実践の振り返り [学年]	各学年	
中間目標	「使ってみる・慣れる」 ・全教員が端末、電子黒板の基本操作を習得する。 ・中学年以上の児童は、教科の授業で最低1回は1人1台端末を使用し、共有機能やカメラ機能等を使う。		
8月	・外部講師による校内研修 [全体] ・学年会での共通実践・意見交流 [学年] ・他校と連携した研修 [全体]	各学年 推進リーダー	
9月	・学年会での共通実践・意見交流 [学年]	各学年	9/13 第3回GIGA校内研究推進リーダー研修※発表資料持参
10月	・9月GIGA推進リーダー研修の還流 [全体] ・学年会での共通実践・意見交流 [学年]	各学年 推進リーダー	
11月	・計画訪問の指導案を共有 ・計画訪問授業でのICT活用実践の交流 [全体]	各学年	計画訪問
12月	・学年会での共通実践・意見交流 [学年] ・3学期のさらなる有効的な活用についての検討 [学年]	各学年	
中間目標	「授業で活用する」 ・全学年の児童が授業で1人1台端末を使用し、共有機能やカメラ機能等を活用することができる。 ・全教員が実践を報告・共有することができる。		
1月	・実践報告会 [全体]	推進リーダー	
2月	・一年間の取り組みの成果と課題、来年度に向けてのアンケート [全体]	推進リーダー	
3月	・アンケート結果をふまえての来年度の研修計画の提案 [全体]	推進リーダー	

令和4年度 GIGA校内研修 年間計画

(内灘町)立(清湖)学校

GIGA校内研修推進リーダー(成瀬 隆太・板谷 恵子)

目標の達成に影響を与える現状

+(強み)

- ・研究等も含めて共通実践に協力的な教員が多い。
- ・若手の教員が多く、ICTの活用に柔軟である。
- ・校内研修機能が充実している。
- ・児童もICTの活用に興味を持っている。

-(弱み)

- ・会議が多く、勤務時間の中で研修会をとることが難しい。
- ・ICTに苦手意識を持つ教員がいる。
- ・ICTの実践的な活用の意義を実感できていない教員がいる。

校内研修のアイディア

- ・学期ごとにテーマを決め、OJT研修を行う。そのOJTに関連した実践を行い、毎月輪番で実践を報告をしていく。
- ①ムーブノートを使って児童に問題提示をする
- ②ムーブノートを使って児童の意見を集約し、意見交流に生かす。
- ③2学期までの実践を踏まえた課題を整理する
- ・学期ごとに取り組みを振り返り、実践をまとめる。
- ・クラスルームを活用し、弾力的に実践を共有できるようにする。

目標「令和4年度末にめざすICTを活用した学びの姿」

- ・どの教員も、授業においてクロムブックを活用し、「ムーブノート」の基本的な機能を使って、課題の提示や、意見の交流ができるようになる。

月	研修テーマ [研修形態]	担当	関連する行事等
4月	ギガ校内研修① クロムブック活用の方針について	情報担当	
5月	ギガ校内研修② クラスルームの活用・クロムブックの使い方 ミライシードの使い方	情報担当	
6月	実践報告(ミライシードを使った課題の提示) 3年	各学年	
7月	実践報告(ミライシードを使った課題の提示) 4年	各学年	
中間 目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員がムーブノートを使って資料配布をすることができる。</li> <li>・職員間でムーブノートを活用しクラウドで教材情報の共有化を図る。</li> </ul>		
8月	ギガ校内研修③ (ミライシードを使った意見の交流)	情報担当	
9月	実践報告(ミライシードを使った意見の交流) 5年	各学年	9/13(火)第2回GIGA校内 研修推進リーダー研修
10月	実践報告(ミライシードを使った意見の交流) 6年	各学年	
11月	実践報告(ミライシードを使った意見の交流) 2年	各学年	
12月	実践報告(ミライシードを使った意見の交流) 1年	各学年	
中間 目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業でムーブノートを使って意見の集約し、意見交流にいかすことができる。</li> </ul>		
1月	実践報告会(全体まとめ)	各学年	
2月	ギガ校内研修④ 今年度のまとめ	情報担当	
3月			2/24GIGA校内研究推進リー ダー研修実践報告書締め切り

# 令和4年度 GIGA校内研修 年間計画

(内灘町)立(鶴ヶ丘小)学校

GIGA校内研修推進リーダー(辰巳 豊・谷口 直也)

## 令和3年度 GIGA校内研修の成果と課題

### 成果

- 各学級に大型テレビが設置されている。
- 4年生以上は、ワープロソフトや発表ソフトを使った経験がある。
- 令和元年度からプログラミング教育の一環としてアルゴリズムやスクラッチ等のソフトを経験している。
- Google Chromeやミライシードなどの基本的な使い方が身についている。

### 課題

- 教師間でIC機器の活用能力に差がある。
- 児童の思考を深める活用の仕方が十分ではない。
- ローマ字入力が苦手な児童が多い。
- 学習に対して最後まで粘り強く取り組むことが苦手な児童が多い。

## 校内研修のアイデア

「知る・使う・生かす」を三本の柱として研修等を行う。

- 知る…ミライシードやジャムボードなどの効果的な活用方法や実践例を知る。
- 使う…授業の中で、自分の考えを発表したり、友達の考えと比べたりするなど活用する。
- 生かす…実践を報告する場を設け、授業での活用方法を共有する。

## 目標「令和4年度末にめざすICTを活用した学びの姿」

- ICT機器を活用し、文字入力や写真撮影などをスムーズに行うことができる。
- ICT機器を効果的に活用し、自分の考えを発表したり、友達の考えと比べたりすることができる。

月	研修テーマ[研修形態]	担当	関連する行事等
4月	校内研修「Googlechrome・電子黒板の基本的な使い方」 「ムーブノートの活用事例」		第1回GIGA校内研修推進リーダー研修
5月	校内研修「タイピングソフトを活用した文字入力の練習について」		第2回GIGA校内研修推進リーダー研修
6月	校内研修「Googlechromeを活用した実践例」 ミライシード、ジャムボード、テキストマイニングなど		
7月	校内研修「オンライン登校のやり方」情報モラル研修・指導		オンライン登校日
中間目標	活用方法を知る → 低学年:基本的な操作を身につける。 高学年:基本的な操作を身につけ、写真や画像を授業で活用する。 教師:児童の思考を深めることができる活用方法を共有する。		
8月	校内研修「プログラミング授業について」		
9月	活用例報告会		第3回GIGA校内研修推進リーダー研修
10月			
11月	GIGA出前サポート研修①		
12月	活用例報告会		
中間目標	授業で実践する → 低学年:基本的な操作を身につけ、写真や画像を授業で活用する。 高学年:自分の考えを入力したり、他の児童と共有したりする。 教師:児童の思考を深めることができる活用方法を授業で実践する。		
1月	GIGA出前サポート研修②		
2月	ふり返し、来年度に向けて		実践報告 6年生を送る会
3月	ふり返し、来年度に向けて		

令和4年度 GIGA校内研修 年間計画

(内灘町)立(大根布小)学校

GIGA校内研修推進リーダー(堀田 大貴)

目標の達成に影響を与える現状

+ (強み)

- ・chromebookを活用して、授業実践を重ねてきた教員がいる。
- ・デジタル教科書の利用等、ICTを活用した授業に挑戦しようとする教員が多い。
- ・若手を中心に共通実践に協力的な職場の雰囲気がある。

- (弱み)

- ・chromebookの不具合などの対応が早急にできない。
- ・日頃の活用の様子等を共有する機会が少なく、効果的な活用方法が広まっていない。
- ・職員間でICTを活用しようとする意識に差がある。

校内研修のアイデア

- ①失敗例を含めた実践事例の共有を中心とした研修を実施する。
- ②chromebookに抵抗感の少ない「若プロ」から研修をスタートさせ、学校の先導的役割の担い手とする。
- ③OJTとして実践報告会を行ったり、実際にみんなで一緒にやってみたりすることで、授業実践を広めたり、やってみようという意識を高める。
- ④研究授業にChromebook等を取り入れるようにし、児童が活用している実際の姿を見られるようにする。

目標「令和4年度末にめざすICTを活用した学びの姿」

- ・すべての教員が、授業において「Google Class room」や「ミライ・シード」等を使い、目的やねらいをもって、効果的にchromebookを活用した授業を実施できるようにする。
- ・すべての児童が「ミライ・シード」を利用した個別学習を体験する。
- ・全員の意見が一斉に見えるアプリ等を生かし、児童が自分の考えを表現し、交流することで、さらなる深い学びを実現できるようにする。

月	研修テーマ [研修形態]	担当	関連する行事等
4月	[GIGA校内研修1] 必須動画の視聴 [GIGA校内研修2] Chromebookの管理等について	推進リーダー 推進リーダー	25日(月)第1回GIGA校内研究推進リーダー研修 [町教育課程研修会]
5月	[GIGA校内研修3] 「classroomをみんなで使ってみよう！」	推進リーダー	17日(火)第2回GIGA校内研究推進リーダー研修
6月	OJT「実践報告会」GIGA推進チームによる実践報告①	推進リーダー 推進チーム	
7月	[GIGA校内研修4] 「ドキュメント・スライドで共同編集をみんなでやってみよう！(共有ドライブについても)」	推進リーダー	
中間目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中学年以上で、Chromebookを利用した授業を行う。</li> <li>・職員間で行う、意見集約やアンケート等をclassroomを活用することで、仕事の効率化を図る。</li> <li>・ミライシードを使い、個別学習の時間を活用する。</li> </ul>		
8月	(OJT実践事例の報告会及びchromebook研修) [若プロ] 1学期のふりかえり	推進リーダー 若プロ担当	[町教育課程研修会]
9月	[GIGA校内研修5] 「オクリンクをみんなで使ってみよう！」	推進リーダー	13日(火)第3回GIGA校内研究推進リーダー研修
10月	OJT「実践報告会」GIGA推進チームによる実践報告②	推進リーダー 推進チーム	14日(金)学校訪問
11月	[GIGA校内研修6] 「ムーブノートをみんなで使ってみよう！」	推進リーダー	
12月	(OJT実践事例の報告会) [若プロ] 2学期のふりかえり	推進リーダー 若プロ担当	
中間目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全学年で「深まり」を意識しながら、Chromebookを活用した授業を行う。</li> </ul>		
1月	[GIGA校内研修7] 「ジャムボードをみんなで使ってみよう！」	推進リーダー	[町教育課程研修会]
2月	OJT「実践報告会」GIGA推進チームによる実践報告③	推進リーダー 推進チーム	
3月	[GIGA校内研修8] 一年間の取組と来年度に向けての協議	推進リーダー 研究主任	

# 令和4年度 GIGA校内研修 年間計画

(内灘町)立(白帆台小)学校

GIGA校内研修推進リーダー(板本 梨紗)

## 令和3年度 GIGA校内研修の成果と課題

成果	課題
<ul style="list-style-type: none"> <li>朝学習の火曜をICTの時間に位置づけたため、全職員・全児童が確実にChromebookの基礎操作をできるようになった。</li> <li>ICTの効果的な使い方について校内研修(模擬授業・研究授業)したことで、教師の活用できるツールが増えた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>まだまだ効果的なICTの使い方ができていない。</li> <li>ICTの使い方だけではなく、授業づくり(授業のねらい)に重きを置いた研修を継続しなければならない。</li> <li>情報モラル教育(情報社会で適正な活動を行うための基になる考え方と態度)にも力を入れていくことが必要。</li> </ul>

## 校内研修のアイデア

- 学期末に各ブロックごとに情報交換会を実施する。
- 学期ごとに振り返りや取組の確認を校内全体で共有する機会を設ける。
- ICTサポートスタッフを活用した個別相談会を年間通じて随時行う。
- 若手教員を対象とした校内研修の場を設ける。

## 目標「令和4年度末にめざすICTを活用した学びの姿」

- 全教員や児童が毎日、学習や活動の場面でICTに触れ合う機会を設ける。
- 各教員が、担当する教科で、児童が1人1台端末を活用して授業を行うことができる。

月	研修テーマ[研修形態]	担当	関連する行事等
4月	年間研修計画についての説明会【全体】	推進リーダー	4/25(月)第1回GIGA校内研修推進リーダー研修
5月	ICTサポート支援を活用した個別相談会【随時個人】 ミライシードの使い方【若プロ】	ICTサポートスタッフ 推進リーダー	5/17(火)第2回GIGA校内研修推進リーダー研修
6月	ICTサポート支援を活用した個別相談会【随時個人】	ICTサポートスタッフ	
7月	研究授業【ブロック研】 情報交換会+1学期のまとめ【ブロック】 ICTサポート支援を活用した個別相談会【随時個人】	各ブロックサブリーダー ICTサポートスタッフ	
中間 目標	慣れる ・全教員や児童が毎日、学習や活動の場面でICTに触れ合う機会を設ける。		
8月	1学期の振り返り+2学期の取組確認【全体】 ICTサポート支援を活用した個別相談会【随時個人】 ICT活用実践報告会【若プロ】	推進リーダー ICTサポートスタッフ 推進リーダー	
9月	ICTサポート支援を活用した個別相談会【随時個人】	ICTサポートスタッフ	9/13(火)第3回GIGA校内研修推進リーダー研修
10月	ICTサポート支援を活用した個別相談会【随時個人】	ICTサポートスタッフ	
11月	研究授業【ブロック研】 ICTサポート支援を活用した個別相談会【随時個人】 ICT活用実践報告会【若プロ】	ICTサポートスタッフ 推進リーダー	
12月	情報交換会+1学期のまとめ【ブロック】	各ブロックサブリーダー	
中間 目標	授業で活用する ・各教員が、担当する教科で、児童が1人1台端末を活用して授業を行うことができる。		
1月	2学期の振り返り+3学期の取組確認【全体】 ICTサポート支援を活用した個別相談会【随時個人】	推進リーダー ICTサポートスタッフ	
2月	ICTサポート支援を活用した個別相談会【随時個人】	ICTサポートスタッフ	
3月	情報交換会【ブロック】 3学期の振り返り+次年度に向けて【全体】 ICTサポート支援を活用した個別相談会【随時個人】	各ブロックサブリーダー 推進リーダー ICTサポートスタッフ	

令和4年度 GIGA校内研修 年間計画

内灘町立西荒屋小学校

GIGA校内研修推進リーダー（森下将広）

目標の達成に影響を与える現状	
＋（強み）	－（弱み）
<ul style="list-style-type: none"> <li>・タブレットを活用することに児童が慣れ親しんでいる。</li> <li>・ICTの活用が得意な教員がいる。</li> <li>・校内で協力して、実践を行うことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・操作に関して支援が必要な児童がいる。</li> <li>・小規模校のため、教員一人あたりの校務分掌が多く、多忙である。</li> </ul>

校内研修のアイデア
<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本操作や共同編集機能に関するミニ0JT（20分程度）を行う。</li> <li>・情報モラル・ルール指導ができるように校内研修を実施する。</li> <li>・Chromebookの効果的な活用に関して講師を招聘した校内研修を実施する。</li> <li>・1学期と2学期に各1回、学校研究の取組と連動してChromebookを活用した授業を行い、実践を共有する。</li> <li>・学期ごとに取組を振り返り、実践をまとめる。</li> </ul>

目標「令和4年度末にめざすICTを活用した学びの姿」
<ol style="list-style-type: none"> <li>①児童がChromebookを効果的に活用し、協同的に学ぶことができる。</li> <li>②緊急時においても、Chromebookを活用し、児童が学び続けることができる。</li> <li>③児童が情報モラルやルールを守ってChromebookを使うことができる。</li> </ol>

月	研修テーマ [研修形態]	担当	関連する行事等
4月	年間研修計画・活用事例についての全体会 基本操作ミニ0JT【転任者】 オンライン授業ミニ0JT【転任者】	森下 馬場	4/25（月）第1回GIGA研修※ 年間計画持参
5月	情報モラル・ルール指導の研修 授業実践・報告・共有 【道徳科】効果的なChromebookの活用に関する研修	馬場・森下 教員 担任	5/17（金）第2回GIGA研修
6月	授業でのICTの活用 研修内容の報告・共有	教員 森下	新たな授業づくり研修受講 状況報告ペ切（6/6まで） 学校訪問
7月	デジタルドリル指導ミニ0JT【転任者】 タブレット持ち帰り指導 情報モラル研修・指導	登美 担任 森下	夏季休業
中間 目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全教員がオンライン授業に関するスキルを向上する。</li> <li>・全教員が情報モラル・ルールに関する指導を児童に行う。</li> <li>・全教員が、ICTを活用した授業を行い、実践を報告・共有する。</li> </ul>		
8月	Chromebookの効果的な活用研修 校内中間報告会【全体】	森下 森下	
9月	研修内容の報告・共有 授業でChromebookの効果的な活用公開	森下 教員	9/13（火）第3回GIGA研修※ 発表資料持参
10月	(道徳公開研究発表会)		
11月	授業でChromebookの効果的な活用公開	教員	
12月	授業でChromebookの効果的な活用公開 タブレット持ち帰り指導・実践	教員 担任	学習発表会 冬季休業
中間 目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全教員が、Chromebookを活用した授業を行い、実践を報告・共有する。</li> <li>・実践したことを蓄積し、分類・整理する。</li> </ul>		
1月	デジタルドリルの活用状況調査【担任】 授業でのChromebookの効果的な活用公開 ネットいじめ授業・指導・報告	登美 教員 5・6年担任	
2月	授業でのChromebookの効果的な活用公開 校内年間報告会	教員 森下	
3月	次年度に向けて提案作成 アカウントに関する作業・端末管理に関する研修会	森下 教員	2/24（金）実践報告ペ切